

桜、関東以西一気に開花か 来月末から

気象情報会社ウェザーマップ（東京）が、早くも今年の桜の開花予想を発表した。西日本を中心に暖冬の影響で花の芽の成長がやや遅くなっているとみられ、3月末に関東から九州の広い範囲で一気に開花となる可能性があるという。

ウェザーマップの2日時点の予想によると、各地域の開花日は四国の太平洋沿岸が3月25日で、31日になると関東から東海、近畿や中国、九州の広い範囲で芽がほころぶとみている。

その後、4月5日にかけて山陰や北

気象会社予想・仙台は4月10日

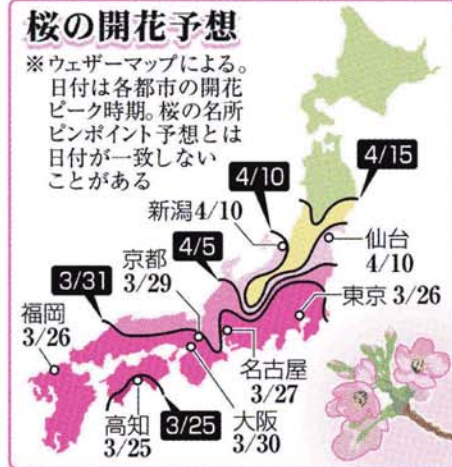
陸、15日に向け東北南部へと北上。満開となる桜の見ごろは、各地とも4月に入ってからになるとみられる。東北北部と北海道は今後予想する。

各都市の開花予想では、最も早いと見込む高知が3月25日にピークを迎え、福岡と東京がともに26日。ほかに名古屋が27日、京都が29日、大阪が30日、新潟と仙台が4月10日などとなっている。

桜の花の芽は夏に形成された後に休眠し、冬の寒さで目覚めることから「休眠打破」と呼ばれる。その後、

桜の開花予想

※ウェザーマップによる。日付は各都市の開花ピーク時期。桜の名所ピンポイント予想とは日付が一致しないことがある



春に気温が上昇する中で再び成長して花を咲かせる。

(2017年2月7日 河北新報朝刊)

- ①気象情報会社は、早くも今年の桜の開花予想を発表しました。「桜の開花予想」図を見て、図中の8都市を、開花予想の早い順に並べて見ましよう。

() → () ・ () → () → () → () → () → () ・ ()

- ②桜の開花を説明するとき、「休眠打破」という言葉が使われることがあります。記事の文中から、「休眠打破」を説明する部分30文字を書き出ましよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

年 組 名前